

科目	単位	時間	履修学年	講師名
老年看護学概論	1	15	1	専任教員（公益社団法人 地域医療振興協会に委託）
ねらい	老年期にある対象の特徴を理解し、老年看護の役割を理解する			
回数	授業内容			授業方法
1回目	1. 高齢者の理解 1) 老年期にある人の身体的・精神的・社会的特徴			講義
2回目	2) 身体機能の加齢変化 3) 老年期の発達課題、死生観			講義 グループワーク
3回目	2. 超高齢社会の統計的輪郭（国民衛生の動向） 高齢化率、平均寿命、健康寿命、世帯の構成割合、健康状態、死亡率と死因、死亡場所、住まい、就業、社会活動など			講義
4回目	3. 高齢社会における保健医療福祉の動向（国民衛生の動向） 1) 介護保険制度 2) 高齢者医療			講義
5回目	4. 高齢社会における権利擁護			講義
6回目	1) 高齢者虐待 2) 身体拘束 3) 権利擁護のための制度			
7回目	5. 老年看護の役割 1) 老年看護における注目すべき4つの側面 2) 老年看護の特徴 3) 老年看護に役立つ理論・概念 4) 老年看護に携わる者の責務			講義
7.5回目 (45分)				試験
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学（医学書院） 国民衛生の動向（毎年8月に最新のものが出版される。9月頃に手元に届く予定）			
評価方法	筆記試験（1時間【45分間】：100点）			
備考	老年看護の土台となる科目です。解剖生理学の知識を活用し、加齢による身体機能の変化を理解できるよう、復習しながら学習します。また、日頃からアンテナをはり、高齢者に関する新聞やニュースなど新しい情報に関心を持ちましょう。			